

子ども・子育て支援ニーズ調査

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

石巻市では、全ての子どもたちの健やかな成長を支援するために、令和2年度に「第2期石巻市子ども未来プラン」を策定し、子ども・子育てに関する事業を実施してまいりました。

現在の計画が、令和6年度をもって終了となることから、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「第3期石巻市子ども未来プラン」を策定することとし、市民の皆様の子ども・子育て支援などに関するニーズや意向を把握するために調査を実施いたします。

本調査は、石巻市に住民登録されている方の中から、小学校就学前の児童の保護者2,000人を無作為に選びだし、調査票を送付しております。

調査票を受け取られた皆様におかれましては、本調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

令和6年2月

石巻市長 齋藤正美

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
- 2 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時ではなく18時）でご記入ください。
- 4 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

投函期限：3月18日（月）まで

問い合わせ先

この調査は石巻市が行っています。調査に関することや回答にあたってご不明な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

石巻市 保健福祉部 子育て支援課

TEL：0225-95-1111（内線2553） FAX：0225-22-3454

調査実施の趣旨と目的

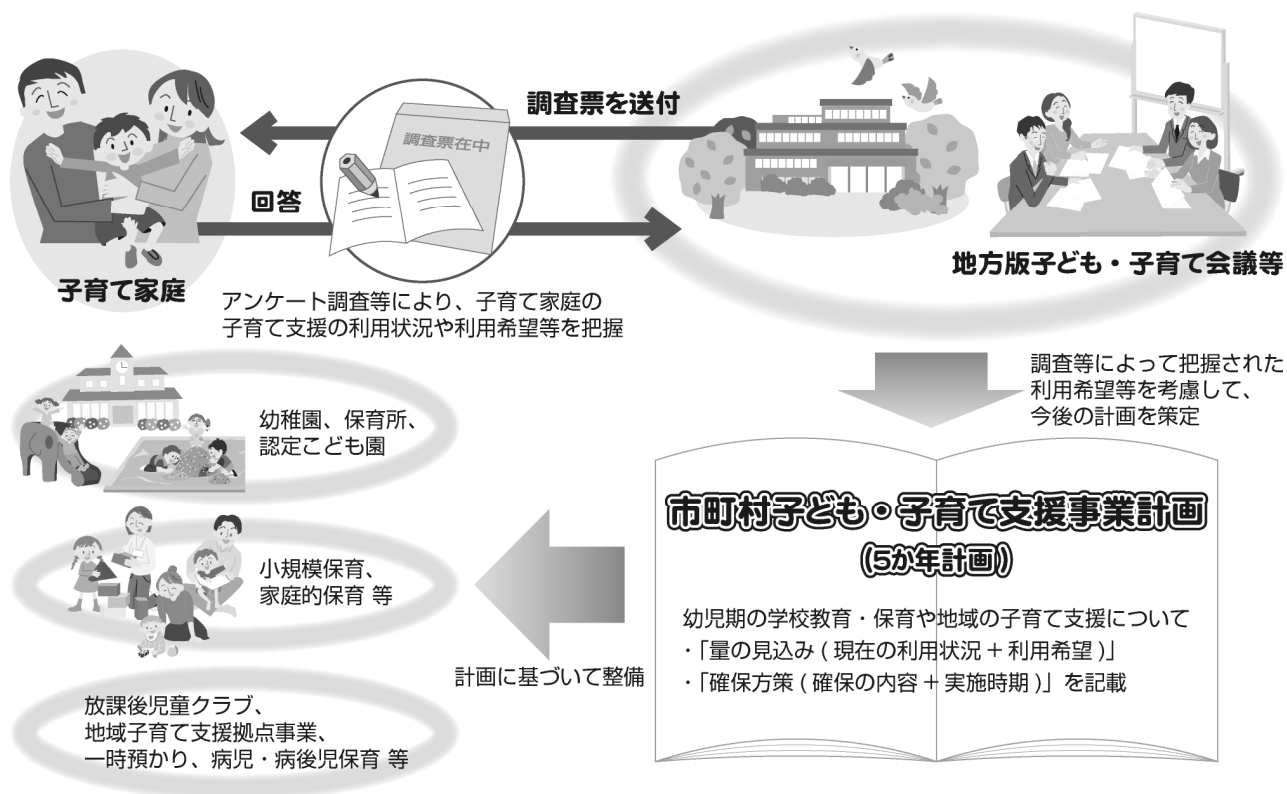
本調査は、「第3期石巻市子ども未来プラン」で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、住民の皆様への教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に応じて、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長過程の中では、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達とともに、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、その環境を整備することを目指しています。

- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たす上で、子育ての権利を享受することが可能となるよう、支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげる助けとなることで、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合い、親として成長するとともに、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう、より充実した支援の実現を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



石巻市における主な子育て支援事業等について

本調査への回答に当たっては、これらの情報も参考にしながらお答えください。

事業名	事業の概要	対象者	利用可能時期	利用料等
市立・私立認可保育所（園） 小規模保育事業所（通常保育事業）	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に市立・私立認可保育所で乳幼児を預かり、保育を提供する施設です。	保育を必要とする小学校就学前の乳幼児	【1日の基本保育時間】 11 時間あるいは 8 時間	【月額】 0～2 歳：0～65,000 円 3 歳以上：0～ 4,500 円
市立・私立認可保育所（園） 小規模保育事業所（延長保育事業）	保護者の就労形態の多様化等による保育時間延長を行うものです。	事業実施保育所の入所児童	【平日（土・日を除く）】 18:30～19:00（施設により異なる）	【市立の例】 ・1 回当たり保育料 ・30 分以内 : 150 円 ・30 分超 1 時間以内：300 円 ・1 時間超 1.5 時間以内：450 円 ・1.5 時間超 2 時間以内：600 円 ・2 時間超 2.5 時間以内：750 円 ※私立認可保育所（園）・小規模保育事業所は施設により異なる
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設です。	1～5 歳児	【幼稚園機能の利用】 9:00～13:00 【保育所機能の利用】 市立・私立認可保育所（園）と同じ	【幼稚園機能の利用】 0～16,800 円 【保育所機能の利用】 市立・私立認可保育所（園）と同じ
認可外保育施設	県知事の認可を受けていないが届出を行った施設で、通常保育、一時預かり等のサービスを提供する施設です。	主に小学校就学前の乳幼児	施設により異なる	施設により異なる
事業所内保育施設	事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の乳幼児を預かる施設です。	主に小学校就学前の乳幼児	施設により異なる	施設により異なる
市立幼稚園	小学校就学以降の学習や生活の基盤を作るため、市立幼稚園で児童を預かり、就学前の幼児教育を提供します。 ※休業日 土日、祝祭日、夏休み等の長期休業期間	4・5 歳児	【住吉・稲井幼稚園】 9:00～14:00 【河北・桃生幼稚園】 8:30～13:30 ※各園の教育時間は通園バス時間等の調整により異なる	保育料無償 ※給食費、バス協力金は施設により異なる
市立幼稚園の預かり保育	幼稚園の教育時間終了後、幼稚園の管理の下、保育を必要とする園児を、当該施設で預かり保育をします。	河北・桃生幼稚園の4・5 歳児	【河北・桃生幼稚園】 教育時間終了後～18:00 まで 長期休業中は、8:00～18:00 まで	【河北・桃生幼稚園】 月額 5,000 円 ※短期預かりは 1 日につき 250 円 ※新 2 号・新 3 号認定園児は無償
私立幼稚園	小学校就学以降の学習や生活の基盤を作るため、私立幼稚園で児童を預かり、就学前の幼児教育を提供します。	3～5 歳児	施設により異なる	保育料無償
私立幼稚園の預かり保育	幼稚園の教育時間終了後、幼稚園の管理の下、保育を必要とする園児を、当該施設で預かり保育をします。	3～5 歳児	施設により異なる	施設により異なる
ファミリー・サポート	「子どもを預かってほしい方」と「子どもを預かることができる方」がそれぞれ会員登録して、相互の信頼関係の下に、子どもを預けたり、預かったりする地域ぐるみの子育て支援活動です。	・利用会員 お子さんを預かってほしい方（概ね生後 2 か月から小学校 6 年生までの子どものいる方） ・協力会員 お子さんを預かることのできる方	【平日】 7:00～19:00 ※その他の時間は要相談	【基本料金】 1 時間当たり 600 円 【左記の時間帯以外】 1 時間当たり 700 円
一時預かり事業	保護者の家庭保育が困難となる児童を保育所で一時的に保育します。	保育所・幼稚園等に入所していない満 1 歳以上で就学前の児童	【平日】 8:30～16:30 【土曜日】 8:30～12:00 ※施設により異なる	【市立の例】 3 歳未満児（食材料費 180 円を含む） ・1 日利用 2,300 円 ・4 時間以下 1,150 円 3 歳以上児（食材料費 180 円を含む） ・1 日利用 1,400 円 ・4 時間以下 700 円 ※私立認可保育所（園）は施設により異なる

事業名	事業の概要	対象者	利用可能時期	利用料等
子育て支援センター（地域子育て支援拠点事業）	子育て親子が自由に利用できる場で、子育て家庭に対する育児支援を行う事業です。	子ども及びその保護者	施設により異なる	無料
放課後子ども教室	市内小学校区において、公共施設等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得ながら、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施します。	市内小学校区において活動拠点が設けられている地区の児童（和瀬小学校区児童、石巻小学校区児童、蛇田小学校区児童、向陽小学校区児童）	小学校区により異なる	スポーツ安全保険料のみ要負担
放課後児童クラブ	仕事や病気などの理由により、昼間保護者が不在になる家庭の小学校 1 年生から 6 年生までの児童が放課後に過ごす生活の場として、小学校の余裕教室や校舎外クラブ専用室等において開設しています。	保護者が仕事や病気などの理由により、家庭で保育できない小学校 6 年生までの児童	【小学校授業日】 月曜日から金曜日：13:00～18:00 【小学校夏休み・冬休み・春休み】 月曜日から金曜日：8:00～18:00	・学校授業日利用分（月額）：3,000 円 ・春休み（学年始）、春休み（学年末）、冬休み：750 円 ・夏休み利用分：3,000 円
子どもセンター（らいつ）	子どもの権利を柱に、子どもも参加で運営される児童館です。子どもの声を事業や運営に取り入れています。	満 18 歳未満の子どもや保護者、子ども・子育て支援関係者	9:30～19:00 ※小学生以下は 17:00 まで 【休館日】 祝日及び年末年始第 1、3 木曜日	無料
病後児保育事業	「病気の回復期」に集団保育の困難な子どもを預かり保育します。	保育所や幼稚園に通っている生後 6 か月から就学前の乳幼児	【平日】 8:30～17:30	1 日 2,000 円
子育て世代包括支援センター事業（issyoe きまえ、issyoe へびた等）	妊娠・出産期から子育て期までの各ステージを包括的に網羅する仕組みづくりと相談支援を行う事業です。	妊娠中の方、0～18 歳未満の子ども及びその保護者等	【平日】 8:30～17:00 ※委託施設については相談時間が異なる	無料
子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	保護者の方が出張や入院などでご家庭でお子さんをみられなくなった時に、一時的にお子さんを里親がお預かりします。	生後 6 か月～18 歳未満の子どもを養育している保護者等	・ショートステイ：1 回につき 7 日間（1 か月に複数回利用の場合は合わせて 10 日間以内） ・トワイライトステイ：平日の 17:00～22:00	【ショートステイ】 ・2 歳未満児 5,350 円/1 日 ・2 歳以上児 2,750 円/1 日 【トワイライトステイ】 ・平日 750 円/1 日
育児ヘルパー事業	ヘルパーの訪問による家事や育児支援を行います。	妊娠中～生後 6 か月以内の子を養育する者	9:00～17:00 月～金曜日（土日、祝日・年末年始は除く）	・市民税所得割課税世帯 → 1 時間当たり 250 円 ・それ以外は無料
助産師による心とからだのトータルケア事業	妊娠・出産・子育てについて助産師による個別相談や講座を実施します。	妊娠中～産後おおむね 1 年	【妊産婦相談】 毎週火曜日 10:00～予約 【出産準備講座】 「前期」「後期」「沐浴体験編」を実施 ※各毎月 1 回実施	無料
母子保健事業 各種（妊婦・産婦・乳幼児・新生児聴覚）・健康診査	妊産婦さんの健康管理や新生児から 3 歳までの発達発育の相談を行う事業です。	妊産婦及び、新生児から就学前までのお子さんとその保護者	健診により異なる	無料（一部上限あり）
産後ケア事業	産婦さんが助産師等による産婦の身体・心理的ケア及び授乳のためのケアを受けることができます。	生後 4 か月未満のお子さんをもつ産婦	10:00～15:00 ※事業所により異なる	1 回 1,000 円

※この表には、主な子育て支援事業等を掲載しています。



**アンケートは、次のページ
からはじまります！**

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をご記入ください。(1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 石巻地区 | 2. 住吉地区 | 3. 門脇地区 | 4. 湊地区 |
| 5. 山下地区 | 6. 蛇田地区 | 7. 釜・大街道地区 | 8. 荻浜地区 |
| 9. 渡波地区 | 10. 稲井地区 | 11. 河北地区 | 12. 雄勝地区 |
| 13. 河南地区 | 14. 桃生地区 | 15. 北上地区 | 16. 牡鹿地区 |

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字を記入)

西暦 20 () 年 () 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お子さんが2人以上の場合は、一番下の子の年齢(令和5年4月1日時点)をご記入ください。(数字を記入)

きょうだい () 人 一番下の子の年齢 () 歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた続柄でお答えください。(1つに○)

1. 母親 →問5へ 2. 父親 →問5へ 3. その他 () →問6へ

問5 問4で、「1. 母親」または「2. 父親」に○をつけた方にうかがいます。

配偶者の有無についてご記入ください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄でご記入ください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母など、親族にみてもらえる
2. 用事の際もしくは緊急時には祖父母など、親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 用事の際もしくは緊急時には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

就労状況についてうかがいます。

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。
母親、父親それぞれについてご記入ください。

※ひとり親家庭の場合はどちらかの設問のみご回答ください。（以下、同様です。）

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)	
フルタイムで就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	1	1	問8-1に回答後、 問11へ
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	2	2	
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	3	3	問8-1に回答後、 問9へ
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中である	4	4	
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	問10へ
これまで就労したことがない	6	6	

問8-1 問8で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

※母親、父親それぞれで、上記に該当する方のみお答えください。（以下、同様です。）

週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間含む）、家を出る時間、帰宅時間をご記入ください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（数字を記入）

※時間は必ず（例）09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

	母親	父親
1週当たり	() 日	() 日
1日当たり	() 時間	() 時間
家を出る時間	() 時 () 分ごろ	() 時 () 分ごろ
帰宅時間	() 時 () 分ごろ	() 時 () 分ごろ

問9 問8で「3または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
フルタイムへの転換予定がある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問10 問8で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。該当する場合には数字をご記入ください。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1	1
1番下の子供が（ ）歳になったところに就労したい	2	2
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3
希望する就労形態 【母親】 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） ← イ. パート・アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 【父親】 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） ← イ. パート・アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間		



あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している幼稚園・保育所・認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つに○）

1. 利用している →問11-1へ

2. 利用していない →問11-7へ

問11-1～問11-6は、問11で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
（通常の就園時間の利用） | 2. 幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 市立保育所及び私立認可保育所（園）
（国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの） | 4. 認定こども園
（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模保育事業所
（国が定める基準に適合した施設で市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの） | 6. 事業所内保育施設
（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 7. その他の認可外の保育施設 | 8. ファミリー・サポート |
| 9. その他（ ） | |

問11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを数字でご記入ください。

※時間は必ず（例）09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

1週当たり（ ）日

1日当たり（ ）時間（ ）分（ ）時 分～ ）時 分）

（2）希望

1週当たり（ ）日

1日当たり（ ）時間（ ）分（ ）時 分～ ）時 分）

問12 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの**平日**の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

(当てはまるものすべてに○)

なお、これらの事業を利用する場合には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 市立保育所及び私立認可保育所(園) (国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業所 (国が定める基準に適合した施設で市の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育(保育ママなど) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. その他の認可外の保育施設
9. ファミリー・サポート	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. その他()	

問12-1 教育・保育事業は、どこで利用したいですか。(1つに○)

1. 石巻市内	2. 他の市町村()
---------	-------------

問12-2 問12で「1.幼稚園」または「2.幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3~11」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問13 あて名のお子さんを預ける教育・保育施設を選ぶ際、どのようなことを重視しますか。

(当てはまるもの3つまでに○)

1. 教育・保育に対する運営方針に共感できる	2. 活動内容(評判)が良い
3. 開園時間が利用希望にあう	4. 産休明け(産後2か月)保育を行っている
5. 通園バスなど、移動手段が充実している	6. 居住地や親族の家、通勤場所に近い
7. 兄弟姉妹が通園している	8. 施設の設備や広さが充実している
9. セキュリティが充実している	10. 保育料が手ごろ(安価)
11. 保護者の負担が少ない	12. その他()

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。(1つに○)

また、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

※「子育て支援センター」：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では12か所あります。

湊・渡波・河北・雄勝・河南・桃生・北上・牡鹿・釜子子育て支援センター
なかよし保育園地域子育て支援センター
マタニティ子育てひろば「スマイル」
にじいろひろば

1. 利用している

1週当たり()回もしくは1か月当たり()回程度

2. 利用していない

問15 子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(1つに○)

また、おおよその利用見込み回数(頻度)を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり()回もしくは1か月当たり()回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に()回もしくは1か月当たり 更に()回程度

3. 今のままの回数で利用したい

4. 新たに利用したいと思わない →問15-1へ

問15-1 問15で「4. 新たに利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

新たに利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 保育所等に預けているから

2. 子育て支援センターまでの移動が大変だから

3. 子育て支援センターについてよく分からないから

4. 理由は特にない

5. その他()

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育事業」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（1つに○）

希望がある場合は、利用したい時間帯を（例）09時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。（数字を記入）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。

（1）土曜日

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | 利用したい時間帯
() 時 () 分から () 時 () 分まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

（2）日曜・祝日

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | 利用したい時間帯
() 時 () 分から () 時 () 分まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

問17 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（1つに○）

希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください（数字を記入）。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | 利用したい時間帯
() 時 () 分から () 時 () 分まで |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
（平日の教育・保育事業を利用する方のみ）

問18 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問11で「1.利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用されていない方は、問19にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. あった →問18-1へ | 2. なかった →問19へ |
|----------------|---------------|

**あて名のお子さんの「不定期」の教育・保育事業や
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問19 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

（当てはまるものすべてに○）

また、1年間の利用日数（おおよそ）を数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり →問20へ （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 →問20へ （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート →問20へ	（ ）日
4. ベビーシッター →問20へ	（ ）日
5. その他（ ） →問20へ	（ ）日
6. 利用していない →問19-1へ	

問19-1 問19で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。**（当てはまるものすべてに○）**

1. 特に利用する必要がない	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数 など）がよい	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 自分が事業の対象者になるのかわからない
7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	8. その他（ ）

問20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問19で示した事業等を利用する必要があると思いますか。**（1つに○）**

「1.利用したい」場合は、目的、利用したい年間希望日数（合計と内訳）をご記入ください。

（当てはまるものすべてに○、数字を記入）

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。

1. 利用したい	計（ ）日
ア. 私用（買物、子供（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
ウ. 不定期の就労	（ ）日
エ. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（1つに○）

「1.あった」場合は、この1年間の対処方法とそれぞれの日数を数字でご記入ください
（当てはまるものすべてに○）

1年間の対処方法		泊数
1. あった	ア. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	（ ）泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した。 ※児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業	（ ）泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

問22 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望はありますか。（当てはまるものすべてに○）

※それぞれの泊数も（ ）内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		計（ ）日
	ア. 冠婚葬祭	（ ）日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）日
	ウ. 保護者や家族の病気	（ ）日
	エ. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない		

問23 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）※」が創設された場合、週に何日くらい利用したいと思いますか。（1つに○）

また、「利用したい」の場合、（ ）内に日数、時間数及び時間帯を数字でご記入ください。

※なお、サービスの利用に当たっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用したい ⇒週（ ）日 1回あたり（ ）時間 （ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
2. 利用したいとは思わない

※「こども誰でも通園制度（仮称）」：普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就学園児を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度。

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

※時間は必ず(例) 1 8時00分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 子どもセンター（らいつ）	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかを数字でご記入ください。

※時間は必ず(例) 1 8時00分のように24時間制でご記入ください。

だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 子どもセンター（らいつ）	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時（ ）分まで →（ ）年生が終わるまで
7. ファミリー・サポート	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問26 あて名のお子さんの遊び場所等として、あったらよいと思うものはどのような場所ですか。

(当てはまるもの3つまでに○)

1. 子どもが一人でも歩いていくことができる身近な公園
2. 遊具が充実している大きな公園
3. サッカーやバドミントンなどができる開放的な広場
4. 雨の日や冬期間でも遊ぶことができる屋内施設
5. プレーパーク・こども食堂などの居場所
6. その他 ()

「プレーパーク」：既製の遊具が用意された公園とは違い、子どもが自ら遊びを作り出す遊び場。遊ぶ環境づくりをサポートする専門スタッフ(プレーワーカー)が常駐し、土・木・水などを使った外遊びができる。

「こども食堂」：地域や団体等が実施する、子どもが一人でも行くことができる無料または低額の食堂。

ワーク・ライフ・バランスについてうかがいます。

問27 仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じることは何ですか。

(主なもの2つまでに○)

1. 勤務時間外の仕事が急に生じたり、残業等が常態化している
2. 自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみってくれる施設などが見つからない
7. 子どもと接する時間の確保
8. その他 ()

問28 あなたが勤めている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 育児休業を取得しやすい環境づくり | 2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり |
| 3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮 | 4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり |
| 5. 残業を減らす・なくすための配慮 | 6. フレックスタイム制度の導入 |
| 7. 就業時間の調整 | 8. 妊娠中・出産時の社員への配慮 |
| 9. その他 () | 10. 特にない |
| 11. 勤務していない | |

「フレックスタイム制度」：労働者自身が日々の労働時間の長さ、あるいは労働時間の配置(始業及び終業の時刻)を決定することができる制度。

問29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)	
働いていなかった	1	1	→問30へ
取得した(取得中である)	2	2	→問29-1へ
取得していない	3	3	→問29-6へ

問29-1 問29で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)	
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	→問29-2へ
現在も育児休業中である	2	2	→問29-5へ
育児休業中に離職した	3	3	→問30へ

問29-2～問29-4は、問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問29-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設を利用した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
年度初めの入所に合わせたタイミング	1	1
それ以外	2	2

問29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれ数字でご記入ください。

	母親	父親
①実際の取得期間	() 歳 () か月	() 歳 () か月
②希望の取得期間	() 歳 () か月	() 歳 () か月

問29-4 問29-3で、実際の取得期間と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

（1）希望より「早く」復帰した方

	母親	父親
希望する保育所に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせたため	4	4
その他（ ）	5	5

（2）希望より「遅く」復帰した方

	母親	父親
希望する保育所に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
配偶者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
その他（ ）	6	6

問29-5 問29-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられても1歳になる前に復帰しますか。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2



問29-6 問29で「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

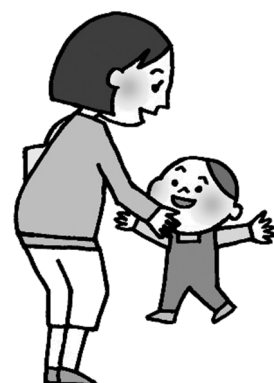
取得しなかった理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

	母親	父親
子育てや家事に専念したかった	1	1
職場が育児休業を取りにくい雰囲気だった	2	2
仕事が忙しかった	3	3
（産休後に）仕事に早く復帰したかった	4	4
仕事に戻るのが難しそうだった	5	5
昇給・昇格などが遅れそうだった	6	6
収入減となり、経済的に苦しくなる	7	7
保育所などに預けることができた	8	8
配偶者が育児休業制度を利用した	9	9
配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	10	10
職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11	11
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14	14
その他（ ）	15	15

子育ての状況や悩み、相談等についてうかがいます。

問30 子育てに関して、喜びや楽しみとを感じる人が多いですか。それとも、不安や負担とを感じる人が多いですか。（1つに○）

1. 喜びや楽しみとを感じる人が多い
2. 喜びや楽しみと感じるのと不安や負担とを感じるのが同じくらい
3. 不安や負担とを感じる人が多い
4. その他（ ）



問31 子育てをする上で、特に負担と思うことはどのようなことですか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 子育てによる身体の疲れが大きい
2. 子育てによる精神の疲れが大きい
3. 子育てで出費がかさむ
4. 自分の自由な時間が持てない
5. 夫婦で趣味等を楽しむ時間がない
6. 仕事が十分にできない
7. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
8. 子どもが病気がちである
9. 子どもの発達が気になる
10. 住居が狭い
11. その他 ()
12. 特に負担に思うことはない

問32 あなたは、子育てについて誰（どこ）に話したり相談したりしましたか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー
2. 親・きょうだい
3. 友人・知人
4. 幼稚園・保育所等の先生
5. 子育て支援センター
6. 子育て世代包括支援センター
(いっしょissyoえきまえ、いっしょissyoへびた、石巻市役所窓口など)
7. 総合相談センター
8. 民生委員・児童委員
9. 市の保健師
10. 医療機関
11. 児童相談所
12. 子育て支援を行う民間のNPO団体等
13. その他 ()
14. 誰にも話したり相談したりしなかった



問33 あなたは、この3か月の間にあて名のお子さんに対して次のようなことがありましたか。
(当てはまるものすべてに○)

1. たたくなど、手をあげたことがある →問33-1へ
2. 食事を長時間与えないなど、世話を放棄したことがある →問33-1へ
3. 感情的な言葉を言ったり、ひどく叱責をしたことがある →問33-1へ
4. 閉じ込めるなど、著しく行動を制限したことがある →問33-1へ
5. 特にない →問34へ

問33-1 問33で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。
なぜ、そのようなことをしたと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どものしつけのため
2. 子どもが言うことを聞かないため
3. 子どもの態度が悪いため
4. 自分自身が心身ともに余裕がなかったため
5. わからない
6. その他（ ）

問34 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがありますか。(1つに○)

1. 直接見ることもある
2. 近所の人・知人等から聞くことがある
3. ない

問34-1 問34で「1.直接見ることもある」または「2. 近所の人・知人等から聞くことがある」に○をつけた方にうかがいます。

そのとき、あなたはどのようにしようと思いましたか。(当てはまるものすべてに○)

1. 警察に相談
2. 総合相談センターに相談
3. 児童相談所に相談
4. 幼稚園・保育所等に相談
5. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をする
6. 当事者と直接、話をする
7. その他（ ）
8. 特に何もしようと思わなかった

あともう少しです！



子どもの権利についてうかがいます。

問35 子どもには生きる・育つ・守られる・参加する権利があります。あなたは子どもの権利について聞いたことがありますか。(1つに○)

1. 内容まで知っている 2. 聞いたことがある 3. 聞いたことがない

問36 1989年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」に基づき、石巻市では「石巻市子どもの権利に関する条例」を制定しました。この条例では、特に以下の5つの権利を大切な権利として定めています。あなたは以下の子どもの権利が守られていると思いますか。(それぞれ1つに○)

	守られて いる	あまり 守られて いない	守られて いない	わからない
安全に安心して生きる権利 (食事ができる、家に住める、世話をしてもらえる、危険から守ってもらえる、けがや病気の治療を受けられる など)	1	2	3	4
自分らしく育つ権利 (教育を受けられる、自分の意見や考えが尊重される、夢を持つことや将来について考えることができる など)	1	2	3	4
自分を守り、守られる権利 (子どもだからという理由で不当な扱いをされない、成長を妨げる事柄から守られる、秘密や誇りが守られる など)	1	2	3	4
社会へ参加する権利 (自分の責任のもとに判断し、自己表現や意見表明できる、仲間を作ったり、集まったりできる、地域の行事や活動に参加できる など)	1	2	3	4
適切な支援を受ける権利 (障がいや病気のある子どもの権利が守られる、生まれた国、地域や言葉の違う子どもの権利も大切にされる など)	1	2	3	4

子育て支援施策についてうかがいます。

問37 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、石巻市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. ぜひ住み続けたい | 2. 住み続けたい |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり住み続けたいと思わない |
| 5. できれば他のまちに移り住みたい | 6. わからない |

問38 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で、石巻市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(当てはまるもの5つまでに○)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの権利の尊重・擁護 | 2. 家庭における男性の家事・育児への参加促進 |
| 3. 多様な保育・教育サービスの充実 | 4. 仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり |
| 5. 子育て相談・情報発信機能の強化 | 6. ひとり親家庭に対する支援 |
| 7. 障がいがある子どもや家庭に対する支援 | 8. 母子保健・医療の充実 |
| 9. 子育ての経済的負担の軽減 | 10. 自然とふれあうことができる環境整備 |
| 11. 安全・安心な生活環境づくりの推進 | 12. 子育てがしやすい住環境の整備 |
| 13. 地域の実情に応じた幼児教育の充実 | 14. 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実 |
| 15. 親と子のふれあいを深める家庭教育の推進 | 16. 子どもの健全育成を図る取り組みの推進 |
| 17. 地域で子どもをはぐくんでいくためのリーダーの育成・地域活動の推進 | 18. その他() |
| 19. 特にない | |

問39 最後に、子ども・子育て環境や子育て支援施策に関して、自由にご意見をご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

記入いただいた調査票を同封の封筒に入れ、切手は貼らずにご投函ください。